

# まちの史跡めぐり

174

町文化財専門委員 石龍 豊美

## 江戸時代のため池について(5)

前回は粕屋町の駕与丁公園を取り上げました。町内でそれに匹敵するのが須恵町運動公園若杉の森です。

一本松公園(昭和の森)、皿山公園と同じく若杉山の山裾に位置し、県道60号飯塚大野城線をシヨウケ越に向かう途中、左手にあります。

メインの入口を入ると、駐車場に接する中柱田貯水池があります(写真①)。中柱田貯水池は須恵ダム・旧男鳥溜池・新男鳥溜池と並ぶ須恵町の水櫃(水道水源池)で、須恵町のホームページで現在の貯水率が発表されています。9月24日現在、中柱田貯水池の貯水率は94%です。

総貯水量は須恵ダムと同じ12万㎡。そのうち、農業用水が12%、残りが上水道となっています。

『須恵町誌』によると、将来の水資源を確保するため一九八〇(昭和五十五年)年から工事にかかり、異形箱形六角(プール形式)(写真②)の中柱田貯水池が一九八三(昭和五十八)年3月に完成しました。プール形式なので、ふつうのため池に見られる土手や法面がありません。

運動公園若杉の森案内図(写真③)には中柱田貯水池、旧柱田池、その左上側に小さい調整池、沈床庭園(写真④)と4か所の水面が書き込まれています。運動施設は軟式野球場多目的グラウンド

があり、芝スキー場(全長63m・写真⑤)・遊具広場・芝生広場と家族連れが親しめる施設が並んでいます。芝スキー場の上(運動公園若杉の森案内図では下の方には「疫神社」があります。

運動公園若杉の森を訪れると、中柱田貯水池、旧柱田池とも野鳥が羽を休めていました。また、若杉山を身近に仰ぐ位置(写真⑥)にあるのはもちろん、西に目を移すと、はるかに(矢印の左から)福岡タワー、ヒルトン福岡シーホークホテルとヤフオクドーム、志免町の竪坑槽、須恵町役場、五坑ボタ山と並んでいます(写真⑦)。この日は少し

曇っていましたが、絶景の眺望といえるでしょう。

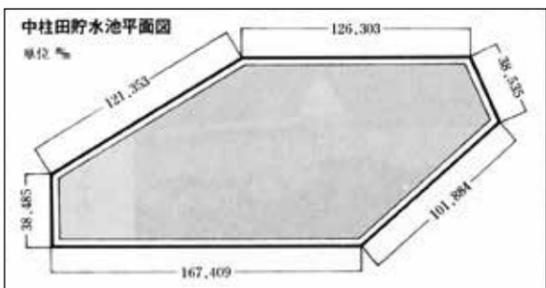
なお、中柱田池は明治初年の『福岡県地理全誌』には出てきませんので、江戸時代のため池には該当しません。築造年は、広報すえ7月号でふれた通り一八八三(明治十六)年とされ、これを拡張して貯水池が造られました。そのため、元の貯水量に匹敵する水が農業用水に回されているものです。



③運動公園若杉の森案内図



①中柱田貯水池



②中柱田貯水池図



④沈床庭園



⑤芝スキー場



⑥若杉山

福岡タワー ヒルトン福岡シーホークホテルとヤフオクドーム



⑦運動公園若杉の森からの眺望